

項目 コード	検 査 項 目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基 準 値	提出条件 ・ 備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名
0401	赤血球数 (RBC) 2A020-0000-019-301	血液2.0	5	冷蔵	1～2	21❶ 血液	シースフロー-DC 検出方式	$10^4/\mu\text{L}$ M：400～560 F：360～480	※冷蔵保存 EDTA入り 容器に採血、 転倒混和して 凝固して いないこと を確かめて 提出して下 さい。 溶血不可	各種貧血 赤血球増加症 水血症 脱水
0402	白血球数 (WBC) 2A010-0000-019-301						半導体レーザーを用いた フローサイトメトリー法	$10^3/\mu\text{L}$ M：39～98 F：35～91		急性感染症 心筋梗塞 白血病 出血 炎症 敗血症 悪性貧血
0403	血色素量 (Hb) 2A030-0000-019-301						SLS ヘモグロビン法	g/dL M：13.0～17.0 F：11.6～15.6		脱水 各種貧血 赤血球増加症 水血症
0404	ヘマトクリット (Ht) 2A040-0000-019-301						シースフロー-DC 検出方式	% M：39.0～51.0 F：34.0～46.0		
0407	血小板数 (PLT) 2A050-0000-019-301						シースフロー-DC 検出方式	$10^4/\mu\text{L}$ 13.0～35.0		慢性骨髄増殖症候群 再生不良性貧血 急性白血病
0408	網赤血球数 (RET) 2A110-0000-019-309									12 血液
0431	好酸球数 (Eos) 2A090-0000-019-301	17❷ 血液	白血球数と白血球 分類での計算法	$\text{個}/\mu\text{L}$ 70～440	アレルギー疾患 急性感染症 真菌症 寄生虫・原虫疾患					
0406	血液像 (Hm) 2A160-0000-019-301	血液2.0 又は スライド 標本 2～3枚	5	冷蔵		15❷❸ 血液	半導体レーザーを用いた フローサイトメトリー法	好中球 40～70 桿状核球 2～10 分葉核球 38～67 好酸球 0～8 好塩基球 0～2 リンパ球 20～50 単球 2～9	採血後 速やかに提出	
1317 1318 1319	特殊染色 (末梢血) PAS染色 2A200-0000-034-477 鉄染色 2A240-0000-034-529 エステラーゼ染色 2A190-0000-034-614 ペルオキシターゼ染色 2A230-0000-034-615	スライド 標本 2～3枚	53	室温						
0433	末血ALP染色 (NAPスコア) 2A180-0000-034-612	スライド 標本2～3枚 +血液2.0	53 +	室温 冷蔵	鏡検法 (朝長法)	陽性率 男性60.5～99.5% 女性67.5～99.5% 陽性指数 男性170～335 女性189～369				
5183	鼻汁喀痰中好酸球検査 2A300-0000-094-603	未固定標本 1～2枚	53		1～2	15 血液	鏡検法	(一)		アレルギー性鼻炎 気管支喘息 アレルギー性呼吸器疾患
0423	骨髓像 (マルク) (BM-Hm) 2A170-0000-049-605	スライド標本 未固定 3～5枚			6～8	812❹ 血液	鏡検法			
1314 1315 1316 2170	特殊染色 (マルク) PAS染色 2A200-0000-049-477 鉄染色 2A240-0000-049-529 エステラーゼ染色 2A190-0000-049-614 ペルオキシターゼ染色 2A230-0000-049-615	スライド標本 各2～3枚			6～8	40(加算) 血液	鏡検法		採血後 速やかに標本 作成して提出	貧血 白血病 骨髄炎 悪性腫瘍 (骨髄転移)

- ①末梢血液一般検査は赤血球数、白血球数、血色素測定 (Hb)、ヘマトクリット値 (Ht)、血小板数の全部又は一部を行った場合に算定する。
血小板凝集能を測定するに際しては、その過程で血小板数を測定することから、末梢血液一般検査の所定点数を別に算定することはできない。
- ②同一検体について、好酸球数及び末梢血液像 (自動機械法) 又は末梢血液像 (鏡検法) を行った場合は、主たる検査の所定点数のみを算定する。
- ③特殊染色を併せて行った場合は、特殊染色加算として、特殊染色ごとにそれぞれ27点を加算する。
- ④特殊染色を併せて行った場合は、特殊染色加算として、特殊染色ごとにそれぞれ40点を加算する。

5 血球用



53 標本用スライドガラス



	項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件 ・備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名
その他	0410	赤血球沈降速度 (ESR) 2Z010-0000-019-920	血液1.6	31	冷蔵	2~3	9 ^① 血液	Westergren法	1時間値 mm M:10以下 F:15以下	3.8%クエン酸 ナトリウム0.4mL に血液1.6mL	膠原病 悪性腫瘍 心筋梗塞 ネフロー ーゼ症候群 慢性 肝炎 肝硬変 症 多発性骨髄腫 貧 血 DIC 炎症性 疾患
	4929	ヘモグロビンA1c HbA1c 3D046-0000-019-271	血液1.0	17		1~2	49 ^② 血液	酵素法	% 4.6~6.2	抗凝固剤使用	糖尿病 (約1~2カ 月前の血糖値を反 映) 赤血球寿命 の短縮 (失血、溶血、 悪性貧血、新生物 など) 溶血性貧血、 腎不全
	0184	ヘモグロビンF (胎児ヘモグロビン) 2C010-0000-019-204	血液1.0	17		1~2	60 血液	HPLC法	% 2.0以下	抗凝固剤使用	遺伝性高HbF症、 β-サラセミア、δ β-サラセミア骨髄 性白血病、再生不 良性貧血

①赤血球沈降速度 (ESR) は当該検査の対象患者の診療を行っている当該保険医療機関内で実施した場合にのみ算定できるものであり、委託契約等に基づき当該医療機関外で実施された検査の結果報告を受けるのみの場合は算定できない。ただし、委託契約等に基づき当該保険医療機関内で実施された検査について、その結果が当該保険医療機関に速やかに報告されるような場合は、所定点数により算定する。

②ヘモグロビンA1c (HbA1c)、区分番号「D007」血液化学検査の「17」グリコアルブミン又は同区分「21」の1,5-アンヒドロ-D-グルシトール (1,5AG) のうちいずれかを同一月中に併せて2回以上実施した場合は、月1回に限り主たるものののみ算定する。ただし、妊娠中の患者、1型糖尿病患者、経口血糖降下薬の投与を開始して6月以内の患者、インスリン治療を開始して6月以内の患者等については、いずれか1項目を月1回に限り別に算定できる。また、クロザピンを投与中の患者については、「9」のヘモグロビンA1c (HbA1c) を月1回に限り別に算定できる。

